

メモリースtent メモカスの特徴・製品情報

■特徴



留置前

ストレート状 スtent内部への組織の侵入を防ぐ、密なコイル状



留置後 (55°C温水注入)

形状記憶能により膀胱遠位(028)または近位(044)端部が拡張し、尿道内に固定



抜去時 (10°C以下の冷水注入)

コイルが軟化し、ほぐれやすくなり、尿道を傷つけにくいため、低侵襲の抜去が可能

- 生体適合性の高いニッケルチタン形状記憶合金を使用
- ニッケルチタン(NiTi)は磁化されないため、MRI 検査も可能
- 内腔が広く、12Fr までのカテーテル等の挿入が可能

■一般的名称、クラス分類など

メモリースtent メモカス 028, 044

一般的名称：尿道用stent

JMDN コード：36211000

クラス分類：高度管理医療機器(Ⅲ)

医療機器承認番号：20800BZY00183000

製品の詳細や留置方法については、**ウロロジー事業部(フリーダイヤル：0120-77-0466)**までお問い合わせいただきますようお願いいたします。